

令和5年保育士試験（前期）問題

教 育 原 理

（選択式10問）

指示があるまで開かないこと

解答用紙記入上の注意事項

- 1 解答用紙と受験票の受験番号が同じであるか、カナ氏名・科目名を確認し、誤りがある場合は手を挙げて監督員に申し出ること。
- 2 漢字氏名を必ず記入すること。
- 3 解答用紙は、折り曲げたりメモやチェック等の書き込みをしないこと。
- 4 鉛筆またはシャープペンシル（HB～B）で、濃くはっきりとマークすること。
正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

（良い例）…  （濃くマークすること。はみだしは厳禁）

（悪い例）…       

- 5 各問に対し、2つ以上マークした場合は不正解とする。
- 6 訂正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消すこと。

問1 次のうち、「教育基本法」に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 「教育基本法」は学校教育に関する法律であり、家庭教育や社会教育に関しては記述がない。
- B 1947（昭和22）年に制定された「教育基本法」は、2006（平成18）年に改正されるまでの約60年間、一度も改正されることがなかった。
- C 2006（平成18）年に改正された「教育基本法」では、第11条「幼児期の教育」の記載が加えられた。

（組み合わせ）

- | | A | B | C |
|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × |
| 2 | ○ | × | ○ |
| 3 | × | ○ | ○ |
| 4 | × | ○ | × |
| 5 | × | × | × |

問2 次の文は、「幼稚園教育要領」前文の一部である。（ A ）・（ B ）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

これからの幼稚園には、学校教育の始まりとして、こうした教育の目的及び目標の達成を目指しつつ、一人一人の幼児が、将来、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、（ A ）の創り手となることができるようにするための基礎を培うことが求められる。このために必要な教育の在り方を具体化するのが、各幼稚園において教育の内容等を組織的かつ計画的に組み立てた（ B ）である。

（組み合わせ）

- | | A | B |
|---|------------|------|
| 1 | 持続可能な社会 | 教育課程 |
| 2 | 多様性を包含した社会 | 教育課程 |
| 3 | 持続可能な社会 | 保育課程 |
| 4 | 多様性を包含した社会 | 保育課程 |
| 5 | 国際化社会 | 教育課程 |

問3 次の文の著者として、正しいものを一つ選びなさい。

著作権の関係により公表できません。

- 1 ルソー (Rousseau, J.-J.)
- 2 ペスタロッチ (Pestalozzi, J.H.)
- 3 エレン・ケイ (Key, E.)
- 4 モンテッソーリ (Montessori, M.)
- 5 キルパトリック (Kilpatrick, W.H.)

問4 次の【I群】の記述と、【II群】の人物を結びつけた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

【I群】

- A 子どもの年齢に応じた教え方として「随年教法」を示した。「和俗童子訓」において「其おしえは、^{あらかじ}予めするを先とす。予とは、かねてよりといふ意。小児の、いまだ悪にうつらざる先に、かねて、はやくをしゆるを云」と述べた。
- B 農民生活の指導者として、子どもの発達過程に即した教育の在り方を説いた。子どもの心と身体の成長を「実植えしたる松」「二葉極りたる頃」「萌したる才智の芽のふき出」など松の生長にたとえた。

【II群】

- ア 大原幽学
イ 伊藤仁斎
ウ 荻生徂徠
エ 貝原益軒

(組み合わせ)

- | | A | B |
|---|---|---|
| 1 | ア | イ |
| 2 | イ | ウ |
| 3 | ウ | イ |
| 4 | エ | ア |
| 5 | エ | イ |

問5 次の記述に該当する人物は誰か。正しいものを一つ選びなさい。

イギリス産業革命期にスコットランドのニュー・ラナークの紡績工場の経営に従事した。この工場での労働者教育の経験から、人間の性格が環境の産物であり、環境を整えることで性格形成が可能であるとの考えをもつに至り、『新社会観』を執筆した。また性格形成学院を開校。彼は、人間の性格形成において幼児期の環境の影響をとりわけ重視し、性格形成学院内に今日の保育所的機能を果たす幼児学校を設け、労働者の子どもを1歳から預かった。

- 1 ベル (Bell, A.)
- 2 コメニウス (Comenius, J.A.)
- 3 オーエン (Owen, R.)
- 4 ランカスター (Lancaster, J.)
- 5 ロック (Locke, J.)

問6 次のうち、中央教育審議会答申「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について」(平成28年12月)の教育課程に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

- A 教育課程とは、学校教育の目的や目標を達成するために、教育の内容を子供の心身の発達に応じ、授業時数との関連において総合的に組織した学校の教育計画のことである。
- B 教育課程の編成主体は学級担任である。
- C 各学校には、学習指導要領等を受け止めつつ、子供たちの姿や地域の実情等を踏まえて、各学校が設定する学校教育目標を実現するために、学習指導要領等に基づき教育課程を編成する。
- D 教育課程を実施・評価し改善していくことが求められる。これが、いわゆる「カリキュラム・マネジメント」である。

(組み合わせ)

- | | A | B | C | D |
|---|---|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ | × | ○ |
| 2 | ○ | × | ○ | ○ |
| 3 | × | ○ | × | × |
| 4 | × | × | ○ | ○ |
| 5 | × | × | ○ | × |

問7 次の文は、「保育所保育指針」に示された「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の一部である。(A) ~ (C) にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

コ 豊かな感性と表現

心を動かす出来事などに触れ感性を働かせる中で、様々な (A) の特徴や表現の仕方などに気付き、感じたことや (B) を自分で表現したり、友達同士で表現する (C) を楽しんだりし、表現する喜びを味わい、意欲をもつようになる。

(組み合わせ)

	A	B	C
1	素材	考えたこと	過程
2	素材	教えられたこと	遊び
3	素材	考えたこと	活動
4	遊具	考えたこと	過程
5	遊具	教えられたこと	活動

問8 次の文は、2019（令和元）年12月に文部科学省から示された政策についての説明である。その政策の名称として、正しいものを一つ選びなさい。

- ・ 1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する。
- ・ 多様な子供たちを誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現させる。

- 1 SDGs 教育プロジェクト
- 2 プログラミング教育プロジェクト
- 3 ICT 活用教育プロジェクト
- 4 GIGA スクール構想
- 5 デジタルスクール構想

問9 次の文は、中央教育審議会答申「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」（平成30年12月）の一部である。（A）・（B）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

地域における学びのきっかけづくりとしては、住民にとって身近で目的を共有しやすいテーマを設定し、それぞれが持つ知恵を出し合いながら、楽しく、誇りをもって取り組んでいけるような学習の機会を作ることが有効と考えられる。同時に、学習の成果を地域での活動に生かすことで、充実感が味わえ、また、新たな課題の解決のために更に学ぼうという、「（A）」につながっていくことが期待される。

そのような観点からは、特に、幅広い地域住民等の参画により、地域と学校が共に手を携え、地域の子供たちの豊かな学びや健やかな成長と、地域活性化の双方を目指す「（B）」は、全ての地域で実施が望まれるものである。

（組み合わせ）

A	B
1 学びと活動の循環	地域住民による教育指導
2 学びと活動の循環	コミュニティスクール
3 学びと活動の循環	地域学校協働活動
4 正の循環	地域住民による教育指導
5 正の循環	地域学校協働活動

問10 次の文は、「生徒指導提要」（平成22年 文部科学省）の一部である。（A）・（B）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

特別活動では、多様な集団活動の中で児童生徒にそれぞれに役割を受け持たせ、自己存在感を持たせ、自己の思いを実現する機会を十分に与えるとともに、集団との関係で自己の在り方を自覚させるように指導し、集団の一員としての連帯感や連帯意識、（A）を養うことが大切です。また、社会の一員として生活の充実と向上のために進んで貢献していこうとする社会性の基礎となる態度や行動を身に付け、様々な場面で自己の能力をより良く生かし（B）を図るようにさせることも大切です。

（組み合わせ）

A	B
1 所属意識	自己実現
2 所属意識	自己覚知
3 責任感	自己実現
4 責任感	自己覚知
5 社会的技能	自己実現